

# 産業建設委員会

期日：平成 30 年 12 月 12 日(水)午前 10 時  
場所：第 1 委員会室

## 1 開 会

## 2 委員長挨拶

## 3 副市長挨拶

## 4 議案審査

### ( 1 ) 議案第 122 号

「飯田市工業技術研修施設条例を廃止する条例の制定について」

### ( 2 ) 議案第 123 号

「飯田市技術上の監督業務を行わせる水道の布設工事等の基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」

### ( 3 ) 議案第 134 号

「損害賠償の額を定めることについて」

### ( 4 ) 議案第 137 号

「平成 30 年度飯田市一般会計補正予算（第 8 号）案」のうち当委員会付託分

【付託表 1 / 裏面】

【※補足説明資料あり】

### ( 5 ) 議案第 143 号

「平成 30 年度飯田市一般会計補正予算（第 9 号）案」のうち当委員会付託分

【付託表 2】

## 5 閉 会

議案第137号 平成30年度飯田市一般会計補正予算（第8号）案  
付託表

【産業建設委員会】

1 歳入

款	項	目	議案頁
13 国庫支出金	2 国庫補助金	8 土木費国庫補助金	14
14 県支出金	2 県補助金	6 農林水産業費県補助金	16
15 財産収入	2 財産売払収入	1 不動産売払収入	16
19 諸収入	4 受託事業収入	7 商工費受託事業収入	18
		8 土木費受託事業収入	18
	5 雑入	1 雑入関係分	18

2 歳出

款	項	目	議案頁
6 農林水産業費	1 農業費	3 農政対策費	26
		4 農業振興費	26
		9 国土調査事業費	26
7 商工費	1 商工費	4 観光費	28
		5 工業振興費	28
8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路新設改良費	30
		4 橋りょう維持費	30
	3 河川費	1 河川総務費	30
	4 都市計画費	3 街路事業費	30
		5 公園費	32
	5 住宅費	2 建築指導費	32
		3 住宅建設費	32

3 債務負担行為補正

## 危険なブロック塀等の除去等に対する補助制度について

### 1 背景及び趣旨

平成30年6月に発生した大阪北部を震源とする地震によるブロック塀の倒壊事故があったことから、通学路に面した危険なブロック塀等の倒壊による被害を未然に防止し、また、災害に対する市民の安全安心を確保するために、その除去や改修に関して工事費の一部を補助する。

### 2 事業の概要

#### (1) 補助対象ブロック塀等

- ・通学路に面したもので地盤面より1.0m以上の高さがあり、損傷、腐食その他の劣化が進み、そのまま放置すれば倒壊等により通行人など他人に危害を及ぼすなど、安全上、保安上危険となる恐れがあるもの。

#### (2) 補助対象工事

- ・補助対象ブロック塀等の除却費及びこれに代る安全なフェンス、生垣等を設置する費用として次の①、②に該当する工事費
  - ① 対象ブロック塀等の全部または一部を除却する工事
  - ② 除却後、これに代るフェンスや生垣等を設置する工事
- ・同一敷地内における重複した申請はできないこととする。

#### (3) 補助する額

- ・通学路の安全対策、災害に強いまちづくり又は防災対策の推進に資することを考慮して以下のとおりとする。
  - ・次のいずれか少ない額の1/2の額。ただし、上限額は10万円
    - ① 前述の補助対象工事に要する費用の合計
    - ② 除却するブロック塀等の長さに1m当たり1万6千円を乗じた額
- ※市の建築工事、1m当りの補強コンクリートブロック造の塀の除却工事の積算による。

#### (4) 事業費等について

年度別	予定箇所	補助単価(千円)	予算(千円)
平成30年度補正	30	100	3,000
平成31年度(予定)	135	100	13,500
平成32年度(予定)	135	100	13,500
合計	300	100	30,000

※平成31、32年度については、耐震対策緊急促進事業「地域の安全確保モデル事業」として国費要望予定(補助率1/3)

#### (5) 手続きの基本的な流れ

- ・基本的には次のとおりとし、平成31年1月から受付する。  
事前相談(現地調査) ⇒ 交付申請 ⇒ 交付決定 ⇒ 着手 ⇒ 実績報告 ⇒ 補助金確定 ⇒ 請求書提出 ⇒ 補助金交付

#### (6) その他

- ・大阪北部地震以降、既に除却された方へ対応するために、平成 30 年 6 月 18 日以降除却したものも補助対象とする。

### **3 県内他市の同制度の施行状況**

- ・平成 30 年 10 月現在、県内 19 市のうち 14 市が同様の制度を策定している。
- ・各市の補助内容は補助率 1/2、補助限度額 10 万円とするものが大半。

### **4 各まちづくり委員会との連携及び周知、広報**

- ・通学路の安全点検における結果については、各自治振興センターへリストを配布して、改善が進むように呼びかけをしてもらうなど、地区の防災対策の観点から活用してもらう。
- ・補助事業に関しては、広報いいだ 1 月号への掲載、ウェブサイトへの掲載することにより周知する。

## 除却工事



## 危険なブロック塀



L(除却する長さ)



## 【補助額算定例】

L(除却する長さ)が12.5mの場合

- ① 補助対象工事(除却及び新設)の見積り額(税込)

〇〇工務店 216,000円

- ②  $12.5\text{m} \times 16,000\text{円} = 200,000\text{円}$

②のほうが少ない為、

$200,000\text{円} \times 1/2 = 100,000\text{円}$

よって、10万円を補助

L(除却する長さ)が5mの場合

- ① 補助対象工事(除却及び新設)の見積り額(税込)

〇〇工務店 75,600円

- ②  $5\text{m} \times 16,000\text{円} = 80,000\text{円}$

①のほうが少ない為、

$75,600\text{円} \times 1/2 = 37,800\text{円}$

よって、37,800円を補助

## 新設工事の例

### 安全なフェンス



### 生垣等



## 補助対象工事

議案第143号 平成30年度飯田市一般会計補正予算（第9号）案  
付託表

【産業建設委員会】

1 歳入

なし

2 歳出

款	項	目	議案頁
5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費	22
6 農林水産業費	1 農業費	2 農業総務費	24
		7 農地費	24
		9 国土調査事業費	24
	2 林業費	1 林業総務費	24
7 商工費	1 商工費	1 商工総務費	26
8 土木費	1 土木管理費	1 土木総務費	26
	2 道路橋りょう費	1 道路橋りょう総務費	26
		3 道路新設改良費	26
	3 河川費	3 河川改修費	28
	4 都市計画費	5 公園費	28
	5 住宅費	1 住宅管理費	28
		2 建築指導費	28
3 住宅建設費		30	